



年中だより 校訓「愛知・自治・敢為」 89名のみんなと保護者の皆様へ

平成28年度 第3号

発行日 6月 28日

発行者 校長 三浦恵子



もうすぐ7月です。梅雨開けも間近でしょうか？合間に見せるまぶしい太陽の光が夏の訪れを感じさせます。6月に行われた郡総体では、ソフトテニス部男子団体・女子団体・野球部が優勝、バレー部・バスケット部男子が準優勝と健闘しました。また、個人部でも剣道男子優勝・女子優勝をはじめ多くの賞状をもらいました。試合当日は保護者のみなさんの応援のなか、中学生らしく最後まで一生懸命プレーし、たくさんの感動を与えてくれました。また、PTA活動ではソフトバレー、ソフトボールの練習が始まり、26日に行われた海部郡PTA連合球技大会ではソフトボールの部で2年連続優勝することができました。教職員と保護者のみなさんが和気あいあいと楽しく親睦を深めることができました。お世話になりました。

さて、学校においては、期末テストを間近にして一学期のまとめに、そして復習にと頑張っている子どもたちの様子が見えます。4月からの様々な学習活動・行事を通して一段とたくましく成長し、それぞれの責任と義務を果たそうと取り組む子どもたちの姿を微笑ましく校長室より見えています。



6月27日(月)朝会の話

「やる気スイッチ 君のはどこにあるんだろう。やる気スイッチ 君のはどんなのなんだろう。」

このCM聞いたことありますか？



みなさんのやる気スイッチはどこにあるんでしょう
みなさんの脳の中 2mm 程度の大きさの側坐核（そくざかく）というのがあります

そこからドーパミンというやる気ホルモンがでてくるのだそうです。それでは「やる気ホルモンを」を出すには？どうしたらいいのでしょうか。

夢や目標を設定するとか、好きなことをやるときは、ウキウキすることもあり、やる気ホルモンもたくさん出ます。でも嫌なことはしたくない。でも、嫌だけど、しないといけないことは沢山ありますね。勉強も部活も、その何割かは嫌々かもわかりませんね。なかなかやる気がでない。どうしましょう？

みなさん、部活の試合の前にウォーミングアップしますよね。アップをして体を温めていくと気持ちも高揚し試合モードになってきますね。やる気ができます。それと同じなんです。

とやあえずやってみる。作業してみる。やる気を出すには「動く」。

やる気が出たら動くのではなく、とやあえず「動く」。

動くともやる気が出る。イイと思ったらやる。迷ったらやる。カラダと頭や手足を動かす。脳を使う。文句を言わず「やる」。



このように、心身ともに動いて作業すると、興奮してやる気ができます。側坐核が刺激されて「やる気ホルモン」が出ます。するとやる気が出るので、ますます行動が加速し、はげみがついてきます。

一学期末テストも近づいてきました。まず動いてみましょう！！

オープンスクールを実施します

7月6日(水)～7月8日(金)の3日間行います。

普段の授業風景・休み時間の様子など子どもたちの活動の様子をご覧ください。なお、6日の5時間目に、1年生は携帯安全教室を実施します。保護者の方も、一緒に受講していただければありがたいです。

県総体 日程

応援よろしくお願ひします

9日・10日 剣道・野球
16日・17日 体操 バレー
ソフトテニス

携帯電話アンケートを実施

(6月初旬 全校生徒に実施)

携帯・スマホ・無料通信アプリが使えるゲーム機や携帯型音楽プレイヤーを持っている割合は、1年61% 2年81% 3年87%でした。また、フィルタリングしている18%、していない8% わからない53%でした。非常に多くの生徒が、家庭において情報ツールを使用しています。学校でも情報モラルや安全な使用について学習しますが、ご家庭においても、使う場所・時間などルールを決めてください。子ども達が危険に巻き込まれないようそして被害者、または加害者にならないようご指導をお願いいたします。